



▲コスモスの種まき風景



▲太平洋を望む菜の花畑

地域の話題

和地校区

世代を越えた人の和と 地の利を活かす里づくり

人と人との結びつきが強く、自然豊かな和地校区から、地域資源を活かしたまちづくりの報告がありました。



田 原市の南西部に位置し、北側の大山と南側の太平洋に囲まれた和地校区は、小さな校区ですが、温かな住民が「和」をもって助け合おう、まとまりのある校区です。

四季折々の花を楽しんで！

和地校区では、国道42号沿いの遊休農地に四季折々の花を咲かせ、まちに彩りを添えています。地域の人だけでなく、伊良湖へ向かう観光客の目も楽しませています。

春には、菜の花畑から雄大な太平洋を望むことができます。毎年6月には、和地小学校の児童と校区コミュニティ協議会のメンバーがコスモスの種まきを行い、9月には満開となります。今年も、小学校の近くにヒマワリ畑も作る予定です。

また、和地小学校の背後には、自然豊かな里山があり、児童と保護者が一緒に下草刈りなどを行って、保全に取り組んでいます。山にはササユリが自生していて、その保護活動や栽培にも力を入れています。

交差点の改良を目指して

和地交差点は、国道42号・県道と地福江港線・市道が複雑に交差しているため、交通事故が起きやすく、以前から早期改良を求める声があがっていました。

そこで、校区コミュニティ協議会では、今年度か



▲5方向から道が交わる和地交差点

ら「道路整備委員」を立ち上げ、道路の危険箇所や整備の必要箇所などを調査しています。委員の活動で、近い将来、安全な和地交差点が実現することでしょう。

ビーチボールバレー

皆さんは「ビーチボールバレー」をご存じですか？

ビーチボールバレーとは、海水浴でおなじみのビーチボール（空気を入れたビニールボール）を使ってバレーボールを行う競技です。和地校区では、毎年ビーチボールバレー大会を開催しています。



▲競技用のビーチボール

ビーチボールは軽くてスピードも遅く、当たっても痛くないので安全です。スポーツの経験がなくても、子どもからお年寄りまで誰でも簡単にプレーできます。あきらめずにボールを追いかければ、思った以上にボールを拾うことができます。うまい下手関係なく盛り上がることで、ストレス発散にもつながります。このスポーツです。皆さん、ぜひ体験してみてください。